



●血液浄化・機器管理担当 技士 帝京平成大学 卒業
ライフワークバランスを大切にでき、自分に合ったスピードで成長できます。

■血液浄化・機器管理担当 技士 北海道科学大学 卒業
先輩がやさしく分からないことが聞きやすい職場です。

・千葉愛友会記念病院の特徴

■総合病院で臨床工学技士が主に関わる業務には血液透析や院内の機器管理があります。機器管理業務では使用中や使用後の機器の点検、人工呼吸器の使用開始の設定などを行っています。また、必要に応じて手術室でのスコープオペレーターの業務も行っています。

●透析室のベッドは全部で20床あり、外来・入院患者を対応しています。機会は少ないですが、腹水濾過や出張透析など行うこともあります。女性の技士は産婦人科の医療機器の管理を行い、保育器の消毒なども業務の一つです。

・仕事のやりがい、喜びは何ですか？

■機器管理の業務で、最初は分からないことが多くありましたが、学んでいくにつれ、自分で機器を扱えるようになり、看護師に使い方を教えることができた時に自分自身の知識がついてきたと実感し喜びを感じます。

●穿刺では一人一人違った血管であるため、細さや硬さ、深さなど考慮すべきことがたくさんあり、同じ患者さんでも毎回感触が違うので工夫をしながら穿刺することにやりがいを感じます。

・就職先として選んだきっかけを教えてください。

■大学に AMG グループの方が説明に来たことや同じ大学出身のスタッフが勤めていることもありましたが、血液透析を主体で学びたいと考えていたことや人工呼吸器や麻酔器などの機器管理の業務もあり、様々な分野に携われることで選びました。

●透析業務を中心に行っている施設で病院見学に行ったところ、他の施設よりも患者さんに寄り添い、親身になって安全で清潔に治療を行うことを大切にしていると強く感じられたのが選んだきっかけです。

・職場の雰囲気はどうですか？

■年齢問わず会話が弾み、仕事とプライベートのメリハリがある職場です。また、ベテランのスタッフが多く、困った時に助けて貰えるので安心して働けます。

●明るく、活気があり、年齢や役職に関わらず誰とでも話しやすい職場です。業務中の質問だけでなく悩み事も気軽に話すことができ、教育ラダーでは都度相談して進度を変え、自分で納得しながら新しいことに挑戦できる環境になっています。

業務スケジュール

- 7:30 出勤(早番)・透析準備
- 8:00 透析開始 (AM)
- 10:00 病棟ラウンド (機器管理業務)
- 11:30 返血(AM)・透析開始(PM)
- 13:00 休憩(1時間)
- 15:00 病棟ラウンド (機器管理業務)
- 16:00 返血 (PM)
- 17:00 退勤